

西小倉地域小中一貫校整備検討委員会

第1回 学校部会会議録

日 時 令和4年1月26日(水) 19時50分 開議

場 所 西小倉コミュニティセンター 集会室

会 議 日 程

1. 学校部会協議

①副部会長指名

②その他

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

(部会長)

平岡 順一

(副部会長)

黒田 忠雄 (本会で承認)

(委員)

山花 啓伸 井戸本道衛 門脇 洋子 白藤 友子

渡邊 和孝 安田 哲朗 伊藤 敏雄 栗下加代子

奥野 未希 藤丸 有香 安村美由紀 悉地啓太郎

馬淵 伸一 山田 達郎

(事務局 教育委員会)

教育総務課学校規模適正化推進室長 山口 立彦

教育総務課学校規模適正化推進室 半田 悠祐 教育総務課学校規模適正化推進室 瀬野 克幸

開 会 (19時50分)

1. 学校部会協議

①副部会長の指名

部会長より、副部会長に黒田委員を指名する。

②その他

○事務局より学校部会のスケジュールについて説明

[説 明]

校舎等の基本設計が行われる予定の期間に対応して、皆様には、まずは施設整備の検討を行っていただく。その後、協議時期は流動的となるものの、宇治黄檗学園のような学園の愛称など名称の検討、通学安全などに係る検討、校章、校歌、制服等の検討、閉校・開校行事等の検討など、それぞれ時期に応じた内容を具体的に協議していただくことを考えている。

また、協議する内容によってはグループワークなどの手法も活用しながら自由な意見交換を行ったりすることも考えている。なお、このスケジュール表にはないが、地域が期待する学校像や子ども像の協議、そしてPTAの皆さんには統合後のPTA組織の在り方について、教職員の皆さんには統合を意識した教育課程づくりなどの協議も別途行っていくことも考えている。

[質 疑]

[委員] 基本設計の時にどの程度の話をするのか。教室等の配置については、教師や児童生徒たちの意見も取り入れたい。事務局で幅広く意見を取り入れていく手立てを考えているか。

[事務局] 学校部会でワーキンググループ等を活用しながら意見を聞いていく場を設定していきたい。教員の意見も聞いていきたいが時間的な制約もあるなかでどのような手法がいいのか協議していきたい。

[委員] 基本計画と基本設計があるが、基本計画の段階で色んなことを伝えておかないと間に合わないのではないか。

[事務局] 全てを基本計画で決めるわけではない。基本計画の段階までに決めるべきこと、基本設計までの段階までに決めておくことがある。教育委員会として主体的に決めていくこともある。部会ではそういったことも含めて色んな意見を言っていたらと考えている。

[委員] 教室の数とか配置はこの部会では協議するのは難しい。教員の意見を聞きながら考えてもらえたらいい。この部会では学校に望むこと、願いを言える場にしたい。例えばPTAの活動のための部屋や地域活動の場や普段の困りごとを保護者目線や地域目線で伝える場としたい。

- [事務局] この部会では、何か決めるということを想定していない。地域や保護者等それぞれの立場からこういう学校にしたいという思いを交流できる場としたい。
- [委員] 職員室の前で子ども達が集まれる広場ができたらいいなと思う。本を読んだり、勉強したり、わからないところを気軽に先生に聞ける場があればいいなと思う。
- [委員] 図書室の中にも小学生と中学生と一緒に勉強できる場があればいいなと思う。
- [委員] 図書室は現在第2の保健室として子ども達の大事な居場所となっている。図書室には司書が常にいる訳ではないので、常に大人がいることが重要だと考えている。地域も何か手伝いたいと思うので、図書室の充実をお願いしたい。
- [委員] 宇治黄檗学園の施設見学をしてほしい。良い案が浮かぶと思う。
- [委員] 宇治黄檗学園や向島秀蓮の見学を検討したい。
- [事務局] 日程調整をさせていただきたい。
- [委員] 大阪の池田小学校の新しい校舎がとても考えられたつくりとなっているというのをテレビで見たことがある。そういった資料を集めてもらうことはできるか。
- [事務局] 可能な範囲で情報を集めていきたい。
- [委員] 可能であれば次回から資料を事前にもらえないか。
- [事務局] 鋭意努力したい。

部会長が閉会を宣言する。

閉 会 (20時30分)